

2月 保育園だより



令和5年2月号 社会福祉法人晋栄福祉会
新福島ちどり保育園
担当：山本 あかね

節分の季節がやってきました。子どもたちは鬼のお面や新聞紙を丸めて豆を作ったりと豆まきをする準備万端です。今年度も残り2か月を切り、時の流れの早さに驚いていますが子どもたちの日々の成長を保護者の皆様方と一緒に感じられること、とても嬉しく思います。卒園・進級に向け、1日1日を大切にしながら子どもたちと楽しんでいきたいと思ひます。まだまだ寒い日が続きますが、感染予防を心掛けながら元気に過ごしていきます。

2月の行事予定

- | | |
|---------------|------------------------|
| 1日(水) 発表会写真撮り | 18日(土) 幼児発表会 |
| 3日(金) 節分の集い | 21日(火) 避難訓練 |
| 4日(土) 乳児発表会 | 24日(金) 絵本シアター・絵本貸し出し |
| 6日(月) 幼児身体測定 | 27日(月) ミニ音楽会 |
| 7日(火) 乳児身体測定 | ※20日(月)～24日(金) 3歳個人懇談 |
| | ※27日(月)～3月3日(金) 4歳個人懇談 |

鬼のお面制作

2月3日は節分の日です。子どもたちは「鬼くるの?」と少し不安そうな様子でしたが豆まきに向けて、各クラス鬼のお面制作を楽しみました。

あさひ

ひかり

にじ

ほし

そら

ゆめ



お正月遊び



1月6日(金)にお正月遊びをしました。各クラスで作った「羽子板」「絵合わせカード」「板めんこ」「こま」「かるた」「すごろく」で遊びました。5歳児の子どもたちはお当番で、年下の子どもたちに遊び方を丁寧に教えてあげる優しい姿がありました。少しずつ遊び方が分かり繰り返し遊ぶことで「できた!」と嬉しそうな様子の子もたちでした。4・5歳児はひも付きのこまやけん玉も行いました。「難しいな～」と話しながらも、友だちと一緒に何度も挑戦する姿が見られました。また、下福島グラウンドまで凧揚げに出掛けました。高く上げることが出来ると、「みてみて～!!」と喜んでいました。日本の伝承遊びを知り異年齢で関わりながら盛りたくさんの伝承遊びをみんなで楽しみました。



発表会の取り組み



日頃の保育で子どもたちが慣れ親しんできた歌や楽器遊び絵本の物語を通した劇遊びを行います。ひだまり保育室での予行では、最初は舞台に立つと緊張した様子の子もたちでしたが少しずつ慣れていき、友だちと一緒に表現することを楽しんでいきます。本番では、子どもたちの成長した姿をたくさん見て頂けるよう、最後まで取り組んでいきたいと思ひます。



クラスだより



避難訓練



1月17日(火)に阪神・淡路大震災を想定した避難訓練を行いました。非常ベルが鳴ると、子どもたちは保育者の話を聞いて、1階まで安全に避難することが出来ました。当時の写真を見ると、「崩れてる」「怖いね…」と、地震の怖さを感じている様子の子どもたちでした。

「お・か・し・も・す・き」の約束事もみんなで確認し、しっかりと覚えていました。

3歳から5歳児クラスはその後、地域の避難場所である玉川小学校まで歩き、友だち同士で「ここに逃げるんだよね」と認識し合う姿が見られました。日頃から防災の意識を高め、子どもたちと一緒に避難訓練をしっかりと行っていききたいと思います。



あさひ組 (0歳児)

あさひ組で過ごすのも、残り2か月となりました。友だちに興味を持ち、お顔を覗いたり近くに座り同じ玩具と一緒に遊ぶ姿が見られています。また簡単な言葉や仕草で「貸して」や「どうぞ」などのやりとりをして友だちと意欲的に関わる姿もあります。今月も友だちとたくさん関わり、元気に過ごしていきます。
〈目標〉保育者や友だちと関わり、一緒に遊ぶことを楽しむ。



ひかり組 (1歳児)

寒い日が続きますが、子どもたちは毎日元気に過ごしています。発表会に向けて名前呼びや体操、劇の練習に毎日少しずつ取り組んできました。本番どのような表情を見せてくれるのか本当に楽しみです。また、鬼のお面制作ではクレパスを使って目や口を描き顔に貼り付け、出来上がったものを友だちと見せ合い、嬉しそうにする姿がありました。今月も子どもたちと楽しく過ごしていきたいと思ひます。
〈目標〉保育者や友だちと関わりながら、やりとりを楽しむ。



にじ組 (2歳児)

にじ組も残り2か月となりました。1日の流れの中で、着替えや片付け、布団を敷くなど自分で出来ることが増えました。着替えをリュックに入れたり、ボタン遊びを少しずつ進めていき、進級に向けて無理のないようにしていきます。また遊び面では、はさみや絵の具を使って集中して制作に取り組めるようになり、画用紙一面に塗り広げるなど根気強く楽しむ姿が見られました。これからも、身の回りの事を最後まで、出来るよう見守っていきます。
〈目標〉身の回りの事を、自分でしようとする。



ほし組 (3歳児)

お正月遊びの時は、ゆめ組のお友だちに遊び方を教わりながら夢中になって遊んでいました。友だちとこまをどっちが長く回せるかの勝負をしたりしていました。発表会の練習では、実際に楽器を持ち、譜面を見ながら音程を取り頑張って取り組むことができています。劇では、大きな声で台詞を言って楽しくすることができています。本番残りわずかですが、完成していきます。
〈目標〉友だちと力を合わせて発表会に参加し、達成感を味わう。



そら組 (4歳児)

お正月あそびでは、こまや羽子板、凧揚げなど様々な遊びに興味を持ち、できるまで何度も挑戦して楽しむ姿が見られました。また発表会の取り組みでは、劇の役になりきって友だちと台詞のやり取りをする楽しさを感じたり、歌や合奏では友だちと合わせることで達成感を味わっています。一緒に表現することを楽しみ、友だちとの関わりを大切に、最後まで練習に取り組んでいきたいと思ひます。
〈目標〉劇や合奏を通して、友だちと表現することを楽しむ。



ゆめ組 (5歳児)

お正月あそびでは、お当番として年下の友だちに遊びを教えてあげたりと優しく関わる姿や、凧揚げでは風向きを考え、工夫して遊びを進める姿が見られました。発表会の練習では、予行練習に参加する中で、保育者や異年齢時に見てもらふ経験を積み事で、自信を持ち堂々と発表できるようになってきました。本番に向け、子どもたちの成長した姿をたくさんお見せできるように、クラス一丸となって頑張りたいと思ひます。
〈目標〉友だちと気持ちを合わせて、発表会を楽しむ。

